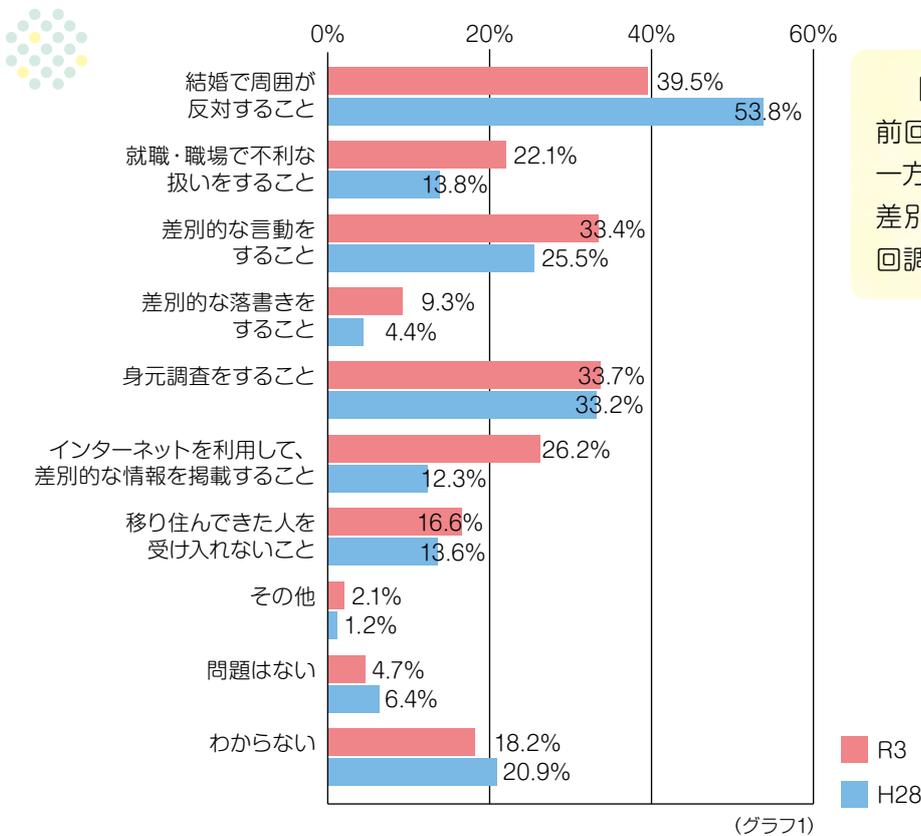


同和問題への意識は、いま。。。 ～「人権問題に関する市民意識調査」の結果から～

市は、令和3年度に「人権問題に関する市民意識調査」を実施しました。
この調査結果から、「同和問題」について前回調査（H28）と比較しながら紹介します。

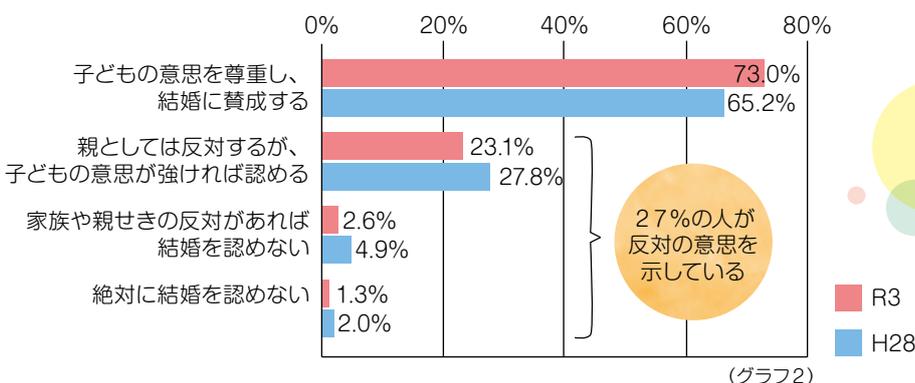
問 同和問題について、現在どのようなことが問題だと思えますか？



「結婚で周囲が反対すること」が、前回調査より14%減少しましたが、一方で、「インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること」が前回調査より倍増しています(グラフ1)。

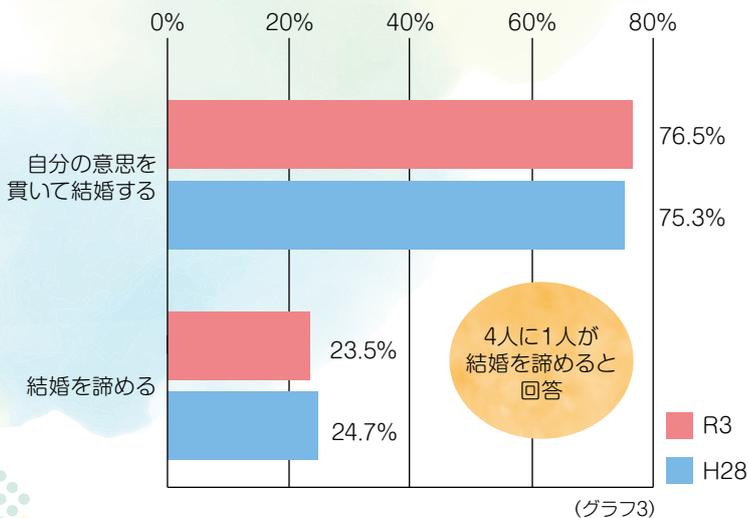


問 お子さんがいらっしゃる方にお尋ねします。 仮に、あなたのお子さんの結婚しようとする相手が 同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか？





問 これから結婚を考えられる方にお尋ねします。
仮に、あなたが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、
親や親せきから強い反対を受けた場合、あなたはどのようにしますか？



自分の子どもが同和地区出身者と結婚することについて、「子どもの意思を尊重し、結婚に賛成する」と回答した人が最も多く、前回調査から、約8%増加し、73%となりました(グラフ2)。

このことは、学校及び地域社会で取り組んできた教育・啓発により、同和問題に対する理解が向上していると考えられます。

その一方で、子どもの同和地区出身者との結婚に、27%の人が反対の意思を示しています(グラフ2)。また、親や親せきから強い反対を受けた場合、自分の結婚を諦める人は約24%あり(グラフ3)、結婚に関する差別意識は依然として残っています。

そっとしておいても差別はなくなりません。差別をなくすには、正しく学び、差別に気づき、行動していくことが大切です。一人一人の行動が、社会を変えていく力となります。

市では、同和教育講演会や人権・同和教育基礎講座を開催しています。また、地域においても、地区同和教育推進協議会を中心に、研修会をはじめとするさまざまな取組が行われています。

こうした機会にぜひご参加いただき、差別のない社会をめざして行動してみませんか。

みんなが心から暮らしやすいまちを、今こそ！人権について学ぼう！

人権・同和教育基礎講座(全4回) 受講生募集

受講料
無料

回	日時	学習テーマ(内容)	学習方法	講師
1	9月10日(土) 10:00~12:00	暮らしとところ —地域のなかの心理支援— (女性の人権)	講話と 質疑応答	島根大学保健管理センター出雲 臨床心理士 公認心理師 和田 葉子 さん
2	10月1日(土) 10:00~12:00	であい、つながり、差別解消を 目指す北芝のまちづくり ~だれもが安心して住み続けられるまちへ~ (同和问题、まちづくり)	講話と 質疑応答	特定非営利活動法人 暮らしづくりネットワーク北芝 地域ささえあい推進室コーディネーター 尼野 千絵 さん
3	11月5日(土) 10:00~12:00	“生きがい”を応援しあい、 コミュニティを元気に (高齢者の人権)	講話と 質疑応答	Community life-care 合同会社 代表 小田原 汀 さん
4	12月3日(土) 10:00~12:00	減災と備え(災害と人権)	講話 実践発表 質疑応答	○災害ボランティア「ピリッキーノ」代表 防災士 井上 曜子 さん ○鷹巣地区女性災害サポート隊

(※手話通訳あり)

- ◆会場/出雲市役所本庁 1階 くにびぎ大ホール
- ◆申込方法/電話またはファクス、Eメール、しまね電子申請のいずれかで、①お名前、②住所、③電話番号などの連絡先を明記のうえ、下記までお申し込みください。(先着順)
また、介助などをご希望の方は、申込み時にお申し出ください。
- ◆申込期限/8月31日(水) ◆定員/各回80名(先着順)
- ◆申込・おたすね/人権同和政策課
〒693-0022 出雲市上塩冶町2657-1 出雲市隣保館内
☎22-7506 FAX 22-7502
メールアドレス jinken@city.izumo.shimane.jp



▲申込はこちら
(しまね電子申請)

おたすね/人権同和政策課 ☎22-7506